

市民の声（4 月分）

意見 1	R6. 4. 1 防災行政無線の自放音源装置について提案します。 ＊ ＊ 区では区長業務引き継ぎにあたり、防災行政無線の鍵を令和3年度区長が受け取ってから公文書簿冊に封筒に入れたまま管理してしまっていたが、当区では引き継ぎにあたりファイリングの参考としてもらうため、次期区長に過去2年分の簿冊を渡しており、令和3年度の簿冊を青年館に収納することになった。 そこで鍵を当該簿冊に入れたまま管理してしまっはしまいっぱなしになってしまったため、今回区長引き継ぎにあたり簿冊から取り出して、青年館や金庫の鍵と一緒に次期区長に渡すことになった。 当区では防災行政無線から直接放送できることを正確に知ってる人はほとんどいないと思われ、引き継ぎを機に機器ボックス内の説明書類をパソコンに落として文書化して、写真の独自の説明書（添付）を作成して引き継ぎにあたり次期区長に渡し、区総会で新しく鍵と放送装置について説明して区民に周知することにしました。 区には70歳以上の人も多いため、またこれからなる人は当区では区長を新しく経験する人のため、機器の取り扱いと鍵の開け方の2つの説明書を作成して、表示にも大きな絵を入れて具体的な使い方が誰にでもわかるようにした。これで引き継いでいくことにより、当区では自放送ができることを区長は知り、全区民に周知していきたいと思う。 市で年度はじめに行う区長連合会の冊子の中に記載されているが、区長業務全体の冊子に2ページだけ書いてあるだけでは、よく見ないと見落としてしまう。なので鍵を渡されてから私の前の区長は2人ともその鍵の存在は知ってても、どこを開けてどう使うという正確な使い方は知らなかったと思われる。 能登半島地震、東日本大震災、西日本豪雨などで区長、自治会長による自助の働きが大きな活躍をしており、防災意識の強いところでは自放音源を有意義に活用して減災、命を守ることに繋がっているが、袖ヶ浦のように存在自体を知らないようではせっかく装置があったって活用されず災害の時に何のためにならないと思う。 改めて市内全部の新年度区長に対して当該鍵の取り扱い方法を確認してもらうと同時に、これまでの当区のようなことがないように、それぞれの区で、市から渡した当該鍵はどのように管理されているか、ありかや管理方法を市内全部の新年度区長・自治会長に改めて確認していただければ幸いである。 また区長連合会では市内全員の区長が集まる場で個別の項目について説明しきれないので、地区別に実施している各地区の区長連合会、避難訓練の場でパンフレットを渡して周知するだけでなく、避難訓練の際に公民館や市民会館には防災無線装置が設置されているため実際の放送装置の操作を扱う実践的な訓練ができれば、市内で当該装置のあることの認知度が多く市民に一般化すると思われる。 また広報そでがうらにおいて記事を掲載していただいて、区長・自治会長以外の人に対しても存在があることを周知するコラム記事を書いていただければと提案します。 区長引き継ぎにあたって見えてきた新たな発見や気づきを生かして、いつ何があってもいい強靱なまちづくりとしていきましょう。
回答	R6. 4. 16 防災安全課 日頃より、市行政に対しご理解とご協力をいただきありがとうございます。

	まずは、* * 区様において防災に関する取組を推進していただきましたことに心より感謝申し上げます。 ご意見にありますとおり防災行政無線による放送及び子局の個別放送の方法については、例年開催している袖ヶ浦市市政協力員会議において説明をさせていただいております。 また、このことに加え、災害時にただちに使用できるよう、昨年度全ての防災行政無線子局の操作盤の中に操作マニュアルを備え付けたところです。 防災行政無線の子局の個別放送の方法については、引き続き周知活動を行うとともに、自主防災組織の防災訓練など、直接ご説明できる機会を生かした周知活動について実施を検討してまいります。 今後も起こりうる災害についての的確に対応し、市民の皆様が安全・安心に暮らしていけるよう防災対策を推進してまいりますのでご協力くださいますようお願いいたします。 この度は貴重なご意見お寄せいただき、誠にありがとうございました。
意見 2	R6. 4. 2 いつもお世話になっております。 ゴミカレンダーについてお伺いします。現在の居住区には自治会がないので毎年4月初めに市役所の5Fにある環境管理課で受け取ります。 移住前の木更津市役所では住民課の申請書類記入場所付近においてあり、自由に持っていく事ができて便利でした。今は環境管理課の職員の方に声をかけて、カレンダーを頂いていますが、かえって手を煩わすのではないのでしょうか。そこで2点提案したいと思います。 提案①：受取場所を1Fの住民課の申請書類記入場所付近に設置して、地域毎に分けて自由に持って行ってもらう 提案②：現在、希望者には「広報そでがうら」を毎月1日に配布していただいておりますが、3月1日または4月1日の「広報そでがうら」の配布時、同封してポストに入れてもらう ①は多量に持ち出すことのないように付近に1世帯1枚と注意書きしてもらう。分からない人は申請書等記入場所付近で説明をされている方に聞いてもらう ②「広報そでがうら」を入れる封筒では小さいので、ゴミカレンダーを入れる年1回のみはもう少し大きい封筒が必要になると思いますが、コストや手間も大差ないのではないのでしょうか。 これから加齢していくなかで、できれば負荷のかからない②を希望します。以上、ご検討のほどよろしくお願い致します。
回答	R6. 4. 18 廃棄物対策課 日頃より、市行政に対しご理解とご協力をいただきありがとうございます。 このたびいただきましたご意見について回答いたします。 本市のごみ収集日は、自治会や地区ごとに概ね分かれておりますが、収集ルート等の関係により、同地区内であっても収集日が異なるごみステーション（ごみ集積所）

	が複雑に入り組んでいる地区がございます。そのため、ごみカレンダーを配布する際には配布誤りがないよう、職員がごみステーションの場所を確認した上で、ごみカレンダーをお渡ししております。 このようなことからご提案いただきました市民課周辺での受取場所設置や「広報そでがうら」との同封による全市民への対応は難しいと考えておりますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。 なお、ご自身のカレンダー番号を既にご存じの方がカレンダーを確認できるよう、市ホームページ上にもごみカレンダーを掲示しておりますので、参考までに申し添えます。 このたびは貴重なご意見ありがとうございました。
意見 3	R6. 4. 4 袖ヶ浦駅前⇄都内の高速バス本数増便を実施いただきたいです。昨年結婚し、11月より都内住みだった妻が袖ヶ浦に移住して一緒に生活しておりますが、妻が仕事の関係で都内に向かう際、袖ヶ浦駅前発着の高速バス本数が極端に少なく不便負担を感じております（妻は車を所有していないため、特に不満を感じています）。そもそも、袖ヶ浦バスターミナルと木更津金田バスターミナル発着の高速バスは日中を通してかなりの本数運行しておりますが、そのうちのいくらかでも袖ヶ浦駅を経由する形で運行できないのでしょうか。 妻と同じように都内から袖ヶ浦に移住した方々と話す機会が最近増えてきているのですが、車を普段運転されていない方からは同様の要望をよく耳にします。 折角都内から移住してくれた方の定住定着率を上げるためにも必要な対策ではないでしょうか。ご検討のほど何卒よろしくお願いいたします。
回答	R6. 4. 25 企画政策課 日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。 この度、ご提言いただきました内容について、回答いたします。 袖ヶ浦駅前から都心方面への高速バスにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、現在の便数に減便されております。本市といたしましては、バス事業者に対してコロナ禍以前の便数に戻すよう働きかけを続けていますが、運転手不足という深刻な社会問題により、直ちに増便することは厳しいとのことでございます。 また、袖ヶ浦駅を経由していない路線を経由させることについても、新たな経由地が増えることにより運行時間が長くなり、利用者の利便性の低下や、運行経費の増加に対し、乗車人員が確保できるかという収益性の見込みが立たないため、現状では難しいとの回答を受けています。 そのような状況の下、市民の交通利便性を高めるため、運転手不足の改善に向けたバス事業者との運転手確保の取組を進めるとともに、バスの増便についても引き続き協議を行ってまいりますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。 この度は貴重なご提言、誠にありがとうございました。
意見 4	R6. 4. 8 市内にある第4種踏切についての学校での安全対策について改めて確認します。 群馬県高崎市の上信電鉄の踏切において女の子がはねられる痛ましい事故が発生したところですが、袖ヶ浦市内においては久留里線において第1宮脇、向地の2か所、京

	葉臨海鉄道において住友1号の計3か所の第4種踏切が存在します。該当する踏切が属する小中学校、向地踏切についてはすぐ三箇と隣接しているため、中川小学校、平岡小学校、平川中学校、そして京葉臨海鉄道は長浦中学校の学区内になりますため、該当する踏切について先生でも現地をご確認いただき、学校での交通安全指導に役立てていただけたらと要望します。 2019年7月11日付けでいただいております市民の声の回答において、学校が指定する通学路上には第4種踏切は該当しないという回答をいただいておりますが、今回の上信電鉄の事故のように犬の散歩や友達の家遊びにいくのに踏切を使うことがあると考えられますので、改めて踏切について学校において確認いただけますと幸いです。
回答	R6. 4. 25 学校教育課 日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。 市内にある第4種踏切における学校での安全指導についてお答えいたします。 はじめに、各学区における危険箇所に関しては、市総合教育センターが作成している「安全マップ」を活用して指導を行うとともに、同マップを校内に掲示して、継続した注意喚起を行っております。 ご指摘いただいた踏切に関しては、これまで通学路ではないことから記載しておりませんでした。学区の危険箇所という観点から、第4種踏切を追記することを検討しております。 また、適宜、市職員や警察OBによるスクール・サポーターのパトロールなどと協力して児童生徒の安全を確認してまいります。 いただいたご意見にもありましたように、通学路であるか否かを問わず、第4種踏切の危険性に関する安全指導はこれまで同様に必要であると考えております。学校においても、引き続き児童生徒に対する安全教室を実施し、教職員やPTAなどに情報提供するなど、より一層、注意喚起に努めてまいります。 また、安全対策に関する個別のご相談等がございましたら、担当課まで直接お問い合わせくださるようお願いいたします。 この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。
意見 5	R6. 4. 9 新築後の市役所を何度か利用しています。仕切りが無く明るく開放的で快適に用事を済ませることができています。先日、市政共同推進課を訪れた時、入口廊下側の壁がガラス張りで入口が分からず困惑しましたが、ガラス張りの効果は開放感があって良いのかと感じました。話が済んでいつもの調子で振り返って部屋を出ようとした時、ガラス張りであることを忘れ顔をガラスに激突させてしまいました。当然額にはこぶ、眼鏡を破損させてしまいましたが、大事に至らなかったのが幸いです。視力が落ちた高齢者、眼鏡をかけた視野の狭い人、私の様にせっちな人などなど同様な災難にあう人が今後増えるのではないかと心配しています。大きな事故が発生しない内に本件と同様な個所については何か防止対策を行った方が良いのではないかと思います。問題の指摘をさせていただきました。
回答	R6. 4. 25 管財契約課 日頃より、市行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。 この度は、庁舎利用者への安全面の配慮が不足していたために、事務室のガラスに

	激突されたとのことで、大変申し訳ございませんでした。 市民協働推進課の事務室につきましては、本来の用途である会議室を庁舎整備が完了するまでの間、事務室として仮使用しているものでございます。仮使用にあたり、事務室の場所を来庁者に分かりやすいようにするため、ガラス壁にフィルムを貼っておりますでしたが、庁舎整備が完了し会議室として使用する際には外からの視線を遮るためのフィルムを貼り、ガラス壁が認識できるようにする予定としておりました。 ご意見をいただき、庁舎整備が完了するまでの間、同様の事象が起こらないよう衝突防止対策を講じましたので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。 この度は貴重なご意見をお寄せいただき誠にありがとうございました。
意見 6	R6. 4. 15 袖ヶ浦市内に、ボーリング場 (ROUND1 など) 等の娯楽商業施設を誘致して頂く事はできないでしょうか？もしくは、今後そういった予定等はないでしょうか？ 駅前にはたくさん住宅もできて、子供の数も多く増えていますが、大人も一緒に楽しく遊べる施設があまり無いように思うので、年齢問わず遊べる場所があると嬉しいです。 子供にも色々な遊びやスポーツを体験してほしいですが、ボーリング場は近くないので、近場だと車で市原市まで行かなくては行けないですし、できればもう少し近場で遊べる場所があれば良いと思いました。 娯楽施設があると、良い面と悪い面があるかもしれませんが、もっと袖ヶ浦市内で遊べる場所が増えたら良いと思います。
回答	R6. 5. 7 商工観光課 日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。 ご意見をいただきましたボウリング場等の娯楽施設の誘致についてでございますが、市といたしましては、特定の業種に限定した誘致は行っておらず、出店については、企業と地権者の判断に委ねているところでございます。 いただいたご意見は、今後のまちづくりのあり方の参考とさせていただきます。 この度は、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。
意見 7	R6. 4. 15 市内にある子育て支援課管轄の子供の遊び場や都市整備課管轄の地区公園においては、老朽化した遊具は外見からは見えそうに見えても基礎や土台の状態を精密検査をした上で、使用に耐えられないものは多くが撤去されたが、***** (*****) にあります子供の遊び場にあります滑り台は老朽化が激しく、腐食して本体が傾いており、支柱と土台が分離した危険な状態になっております。 残念ながら撤去された**区の滑り台よりもよほど老朽化しております。遊んでしまっはとても危険な状態になっておりますので、大至急対応のほどよろしくお願いいたします。
回答	R6. 5. 7 子育て支援課 都市整備課 日頃より、市行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。 市の管理する遊具につきましては、定期的な点検等により適正な管理に努めているところですが、今回ご指摘いただきました場所にある老朽化した滑り台につきましては、市が管理する「子どもの遊び場」や「街区公園」の遊具には該当しないことから、

	市により撤去等の対応を行うことはできません。 しかしながら、現地調査を行ったところ、当該遊具の危険性を確認しました。地元自治会に相談したところ、安全確保を図っていただくこととなりましたので、ご理解くださいますようお願いいたします。 この度は、貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。
意見 8	R6. 4. 19 いつも、お世話になっております。 我が家の前の道路は、駅前から繋がってきた道路の為に抜け道として朝、夕方の車の往来が激しい状況になりました。 しかも、それ違いが出来ない為に、急ぐのでスピードがあり、新一年生や中学生の自転車も通るので危ない状況です。 歩道の確保や排水溝にも蓋は無いので避けるのが大変です。 また、小学生や保育園に送迎されてるお子さまを乗せてるにもかかわらず、座らせておらず、シートベルトもしていない方も見受けられます。 朝の時間帯は通れない道にするなどの対策はとれないもののでしょうか。 事故が起きてからでは遅いので状況を確認して欲しいと思います。 あと、文字が消えてます。 交差点ですか、一時停止ですか。 よろしくお願い致します。
回答	R6. 5. 13 防災安全課 土木管理課 日頃より、市行政に対しご理解ご協力をいただきありがとうございます。 ご意見をいただきましたご自宅前の道路の通行規制についてですが、道路の通行規制は千葉県公安委員会の所管であることから、木更津警察署に確認したところ、「道路の通行規制を行うには、周辺住民の総意とともに、沿道居住者が規制された道路を通行するための「通行禁止道路通行許可申請書」を3年毎に、警察署に提出することが必要になるため、自治会にご相談いただき、要望書の提出をお願いしたい。」とのことでした。 なお、シートベルトの着用やチャイルドシートの使用は義務化されていますので、警察へ情報提供し指導等を依頼するとともに、市広報紙やホームページ等で啓発を強化してまいります。 また、現地を確認しましたところ、「交差点注意」の路面標示が消えている箇所がありましたので、路面標示の塗り直しを実施し、自動車等の運転手に対し、学童の飛び出し等への注意喚起を促す安全対策に努めてまいりますのでご理解いただきますようお願いいたします。 この度は、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。
意見 9	R6. 4. 22 *** 小学校の*年生です。 小学生の遊ぶ場所が少ないと思います。公園は人がたくさんいたり、する事がなくて飽きてしまいました。暑かったり、寒かったりしたりする場合、室内で遊ぶとしてもゆりまちモールはトランポリンパークが無くなってしまったので遊ぶ所がありません。それに子供たちが楽しくあまりお金を使わないで遊べる所がほしいです。なので

	ボールプールや大きなアスレチックとか滑り台、飲み物が飲める場所などが欲しいです。どうでしょうか？
回答	R6. 5. 15 子育て支援課 こんにちは、市長の粕谷 智浩です。 いただいたメールを読んで、**さんが公園で遊ぶことに飽きてしまったり、暑かったり寒かったりしたときに楽しく遊べる場所がないという気持ちよくわかりました。 今回提案してくれたボールプールや大きなアスレチック、滑り台は、作るのにお金がかかったり、安全に使えるようにしないといけないので、より多くの人の意見を聴く必要があります。 伝えてくれた意見は、これから市の計画を考えるときにとても大切なものになると思っています。この意見を忘れずに、子どもたちが楽しく、安全に遊べる場所を作るために、私たちも考え続けます。 それから、公園で飽きないで遊ぶ方法を考えるのも大切だと思います。例えば、友だちと一緒に遊んだり、新しい遊びやゲームを考えたりすると、また違った楽しみ方が見つかるかもしれません。 図書館も色々な楽しみ方ができる場所の一つになります。本を読んだり、自分で物語を考えたりしてみてもはどうでしょうか。 子どもたちの元気な姿を見ることが、私たちの力になります。 **さんのような提案をくれる子どもたちがいて、私たちは本当に幸せだと思います。ありがとうございました。
意見 10	欠番
	欠番
意見 11	R6. 4. 24 袖ヶ浦市内のノンステップバス導入状況と利用できるバス停について、市のほうでも把握いただきたく市長へのメールを送ります。 袖ヶ浦市内を管轄する路線バス、日東交通（平岡車庫）と小湊鉄道（木更津営業所、姉崎車庫）のノンステップバスの導入台数について市では把握されていますでしょうか？バスは市内だけで運用するわけではなく、木更津市や市原市と路線がまたがって運用していますが、市内の路線を管轄する事業所のノンステップバス所属台数について市において把握していただければと思います。 また市内において車いすでの路線バスのお客様の利用状況について、各社への聞き取りの上で把握いただきたいと同時に、市内のバス停で車いすでの乗降が可能（スロープの引き出しが可能）なバス停と不可能なバス停を一覧表にしてまとめていただければと思います。
回答	R6. 5. 17 企画政策課 日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。 この度、ご提言いただきました内容について、バス事業者へ確認しましたので次のとおり回答いたします。なお、バス事業者へ確認した内容については、関連する部署へ共有いたしましたことを申し添えます。

はじめに、ノンステップバスの導入状況につきましては、小湊鉄道（株）木更津営業所の保有台数は路線バス１７台のうち７台、姉崎車庫は路線バス２１台のうち７台とのことでございます。日東交通（株）平岡車庫の保有台数は路線バス１０台のうち８台とのことでございます。

次に、車いすのお客様の利用状況につきましては、小湊鉄道（株）、日東交通（株）ともに正確な利用者数は把握していないとのことでございますが、小湊鉄道（株）は木更津営業所、姉崎車庫管内ともに年に数人程度、日東交通（株）平岡車庫管内では３か月に１人程度とのことでございます。

また、車いすでの乗降が可能（スロープの引き出しが可能）な停留所につきましては、小湊鉄道（株）木更津営業所管内では、すべての停留所で乗降可能であります。姉崎車庫管内の袖ヶ浦電話局前、南蔵波の停留所は歩道の狭さが原因で、車いすでの乗降が困難であるとのことでございます。日東交通（株）平岡車庫管内では、乗降の可否については現在のところ把握しておりませんが、乗降ができるように現場での対応に努めているとのことでございます。

この度は貴重なご提言、誠にありがとうございました。